

重要種一覧 (植物) (その2)

No.	科和名	種和名	学名	環境省 4次RL	環境基区																	確認 河川 数					
					種別				環境基区				中部				中国				九州						
					東北	中部	中国	四国	九州	北海道	東北	北陸	中部	中国	四国	九州	北陸	中部	中国	四国	九州						
54	ラン科	シラン	<i>Bietilla striata</i>	準絶滅危限 (NT)	4	5	4	13	9	6	5	6	1	10	9	2	3	2	1	0	0	1	7	3	23	4	1
55		エビネ	<i>Calanthe discolor</i>	準絶滅危限 (NT)	4	5	4	13	9	6	5	6	1	10	9	2	3	2	1	0	0	1	7	3	23	4	1
				地方別確認種数	4	5	4	13	9	6	5	6	1	10	9	2	3	2	1	0	0	1	7	3	23	4	1
				地方別確認種数	4	5	4	13	9	6	5	6	1	10	9	2	3	2	1	0	0	1	7	3	23	4	1

注1) 水系名(河川名)欄の※は植物相調査と基図調査の両方を実施した河川を示し、基図調査の結果を含んでいる。
 注2) 種数の計数は「平成18年度版 河川水辺の国勢調査 - 基本調査マニフェアル[河川版]」に準拠して行った。
 注3) 絶滅危限II類(VU)のイヌカタヒバは沖縄のみ、準絶滅危限(NT)のニッケイは徳之島以南のみ自生、該当地域での確認が無いため、重要種一覧には含めていない。
 榑田川で確認された絶滅危限I B類(EN)のシロヤマブキは、種載である可能性が高いため、自然分布の重要種に含めていない。

- 凡例)
 文化財保護法
 国指定特別天然記念物、天然記念物
 種の保存法「絶滅のおそれのある野生動物種の保存に関する法律」
 国内希少野生動物種および緊急指定種
 RL レッドリスト (レッドデータブックに掲載するべき日本の絶滅のおそれのある野生動物種のリスト) 環境省、2012年8月公表
 絶滅 (EX) : 我が国ですべてに絶滅したと考える種
 野生絶滅 (EW) : 飼育・栽培下でのみ存続している種
 絶滅危限I A類 (CR) : ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
 絶滅危限I B類 (EN) : I A類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
 絶滅危限II類 (VU) : 絶滅の危険が増大している種
 準絶滅危限 (NT) : 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危限」に移行する可能性のある種
 情報不足 (DD) : 評価するだけの情報が不足している種